

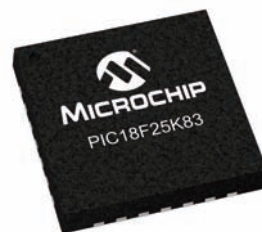
CAN 接続

CIPの活用



Microchip社のPIC18F25K83ファミリはCAN接続機能に加えてCIP(コアから独立した周辺モジュール)と高性能なアナログ周辺モジュールを内蔵しています。また、強化されたセーフティクリティカル機能も備えるため、複雑な設計をシンプルにできます。

最適化されたCANモジュールはCAN 1.2、CAN 2.0A、CAN 2.0Bプロトコルをサポートしており、移行と柔軟な設計が可能です。加えて、CIPとセーフティクリティカル機能を使って各種タスクをハードウェアで実行し、CPUを他のタスク処理のために解放できます。これにより消費電力は低減、応答時間は確定的となり、ファームウェアの開発と評価にかかる時間も短縮できます。さらに、K83ファミリは12ビットの計算機能付きアナログ/デジタルコンバータ(ADC²)を内蔵するため、リアルタイムシステム応答のためのアナログ信号解析を自動化できます。



連絡先

マイクロチップ・テクノロジー・ジャパン株式会社

メール: asia.inquiry@microchip.com

電話:

・ 東京オフィス (03) 6880-3770 ・ 大阪オフィス (06) 6152-7160

www.microchip.com/K83

microchip
DIRECT
www.microchipdirect.com

 **MICROCHIP**